

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 740401	表彰事務	主管課名	総務課						
	この事務事業 の位置	政策	その他	課長名	宇佐美勝也						
		施策	その他(体系外)								
		基本事業	その他(総務課)								
(1)事業の概要											
愛知県に叙勲(表彰)の該当者や功績の報告をする。また、市表彰者を決定するため、表彰審査委員会を開催し、決定する。				(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名 称	単位						
				叙勲候補者数	人						
				高齢者・死亡叙勲等功績調書作成数	部						
				その指標							
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		規定にある功績のあった人を愛知県に報告した。高年齢者(88歳以上)や死亡叙勲に該当する人の功績調書を作成し、愛知県に報告した。各所管課から具申を受け表彰者の選定を行い、表彰審査委員会を開催し、決定して、文化の日記念式典で表彰を行った。表彰状や感謝状等を贈る人を決定し、功績を称えた。									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
市民				名 称	単位						
				人口	人						
				その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)				(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
永年の功績を称える。				名 称	単位						
				表彰者数	人						
				感謝状贈呈者数	人						
				その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)				(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
(空欄)				名 称	単位						
				その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		人	22	22	22	22	22	22			
		部	1	1	1	1	1	1			
(6)の対象指標		人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700			
(7)の成果指標		人	5	17	10	10	10	10			
		人	20	38	30	30	30	30			
(8)の結果の成果指標											
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	02	項	01	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	80	60	175	175	175	175			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	80	60	175	175	175	175			
	人件費B	千円	222	226	226	226	226	226			
正職員従事時間×人数		時間×人	20×3	20×3	20×3	20×3	20×3	20×3			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	302	286	401	401	401	401			
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/人	0	0	0	0	0	0				
	千円/										
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	740401表彰事務
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	町制施行当時		から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		特になし。
永年の功績をたたえるため開始した。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化した内容	
変化している			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する			
			結びつかない		根拠法令	みよし市表彰条例		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	この事務を行う根拠又は理由	市政の発展及び住民の福祉の増進に貢献し、その功績顕著なものを表彰することは行政の役目である。			
		できない					拡大	縮小
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→		理由			
		できない					追加	拡充
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容	対象者が限られているため影響は少ない。		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	多少影響がある				理由又は内容	むやみに表彰者数を増やすべきではないため、現状を維持していく。
			影響はない					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	できる	→	理由又は内容					
	できない							
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	理由又は内容	表彰記念品の金額を下げる。			
	ない							
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	理由又は内容					
	ない							
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	理由又は内容				
	ない	現状で適正				検討が必要		
		受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	対象者が限られているため、廃止しても影響は少ないが、長年の功績を称える機会が少なくなってしまうため、現状を維持する。					